

ポイント

- ① 各学部の「アドミッション・ポリシー」及び各学科で定める「学科の目標・学科が求める学生像」(P5～P8 参照) と受験生の関心・適性との適合性を重視した入試です。
- ② 高校までの活動や経験、力を入れてきたことや、志望する学科のために準備してきたこと、取得資格などを自由にアピールできます。
- ③ 2段階選抜で実施し、1次選考に合格した受験生が2次選考に進むことができます。
- ④ 社会人も受験可能です。高等学校等からの推薦書は不要です。
- ⑤ 文学部真宗学科、仏教学科の合格者は、総合型選抜入学者奨学金の給付対象となります。

入試対策

- ◎5/31(日)、6/21(日)、7/25(土)、8/2(日)、8/22(土)、9/20(日)にオープンキャンパスを開催します。志望する学科・コースの「学び紹介」への参加、および個別相談ブースで積極的に相談し、理解を深めてください。総合型選抜入試の詳細な制度紹介や具体的なポイント解説を実施予定ですので、参加をおすすめします。また、7/25(土)、8/22(土)では「小論文型入試セミナー」を実施しますので、ぜひ活用してください。詳細は、大学ホームページで確認してください。
- ◎大学ホームページの総合型選抜入試のページにて、過去問題や模擬問題、受験生へのアドバイス、対策動画を公開しています。入試対策として活用してください。
- ◎『2026入試問題集』には、昨年度の入試内容や、2027年度入試に向けてのアドバイスを掲載しています。

出願資格

本学で学ぶことに強い意欲を持ち、かつ大谷大学に専願の者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、又は2026年度卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、又は2026年度修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、又は2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※個別の入学資格審査により出願を希望する場合は、事前に入学センターまでご連絡ください。

※総合型選抜入試は、専願入試(本学を第1志望とし、合格した場合は必ず入学することを条件とした入試)であるため、合格した場合は、本学の他の入試及び他大学の入試に出願しないことを条件としています。

試験日・出願期間・合格発表日・入学手続締切日

試験方法	試験日	出願期間 (締切日消印有効)	合格発表日	入学手続締切日 (締切日消印有効)	
				第1次	第2次
【1次選考】 書類審査	【1次選考】 書類審査	9/1(火)	【1次選考】 9/30(水)	11/27(金)	12/18(金)
【2次選考】 小論文またはレポート 面接	【2次選考】 10/17(土)	9/11(金)	【2次選考】 11/2(月)		

※試験日に先がけて、学長による本学の理念説明を動画配信で行いますので、必ず視聴してください。詳細は出願後にお知らせします。

※入学検定料・学校納付金の納入方法については23・24ページを参照してください。

試験場…本学

総合型選抜入試の流れ（選考方法・配点）

① 出願 9/1（火）～9/11（金）

入試要項に記載の出願の流れに沿って出願登録してください。
登録完了後、入学検定料を納入し提出書類（エントリーシート、自己PR資料、調査書）を郵送してください。

② 1次選考 書類審査

エントリーシートに記入された内容について次の点を確認し、評価します（100点満点）。なお、自己PRのために提出された資料も参考にします。

（評価の基準）

- ①志望理由：各学部の「アドミッション・ポリシー」、「学科の目標・学科が求める学生像」を理解しているか
- ②自己PR：学科・コースで学ぶ強い意欲をもっているか
- ③入学後の学習計画：入学後の学習を明確に意識しているか

（自己PR資料（参考））

出願書類に同封できるもの（角2サイズの封筒に入るもの）であれば、様式は問わない。活動報告書、取得した資格や検定、活動や経験などを証明できるような書類等のコピー、作品などの成果物、ポートフォリオ、その他自身で作成し提出可能なもの。ただし、いずれの場合も志望する学科・コースの学びに連動、関連する内容を含むこと。なお、一度提出した自己PR資料は返却できないため、成果物は写真等にて提出すること。

③ 1次選考合格発表 9/30（水）

1次選考結果はUCAROで発表します。
合格者には、2次選考の各自の面接時間をお知らせいたします。

④ 2次選考 10/17（土）

学科ワークを受講後に小論文またはレポート作成（100点満点）及び面接（100点満点）を行い計200点満点で総合的に選考します。

⑤ 2次選考合格発表 11/2（月）

2次選考／試験時間・実施内容一覧

学部・学科		オリエンテーション	学科ワーク	小論文・レポート	面接
文学部	真宗学科	9:30～9:45	10:00～10:30 講義	10:45～12:15 小論文	14:00～ (※3)
	仏教学科		10:00～10:45 講義	11:00～12:30 小論文	
	哲学科		10:00～11:30 講義・ グループディスカッション	11:30～13:00 小論文	
	歴史学科		10:00～10:45 講義	11:00～12:30 小論文	
	文学科		10:00～11:05 講義	11:15～12:35 小論文	
社会学部	現代社会学科		10:00～12:00 グループワーク (※1)	12:10～12:50 レポート	
	コミュニティデザイン学科		10:00～12:00 講義・グループワーク	12:00～12:40 レポート (※2)	
教育学部	教育学科 初等教育コース		10:00～10:30 講義	10:40～12:10 小論文	
	教育学科 幼児教育コース		10:00～11:30 グループワーク	11:40～12:40 レポート (※2)	
国際学部	国際文化学科	10:00～10:30 講義	10:40～12:10 小論文		
	京都文化学科※	10:00～10:30 講義	10:40～12:10 小論文		

※ 設置届出中

※1 現代社会学科によるガイダンスを事前に動画配信しますので、必ず視聴してください。詳細は出願後にお知らせします。

※2 グループワークの振り返りとしてレポートを作成します。

※3 受験生各自の面接時間は、1次選考の合格発表時にお知らせします。

評価の基準

(1) 学科ワーク（グループワーク等の評価 ※講義のみの学科を除く）

学部・学科		内容
文学部	哲学科	<p>グループディスカッション</p> <p>グループディスカッションでは、次の事項を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①積極性：参加者全員で議論を行う。自分から手を挙げて積極的に発言できるか ②理解力：ディスカッションのテーマの意味を正しく理解して、テーマからずれることなく発言できるか ③コミュニケーション力：他の人の発言を冷静によく聞いて、相手の言いたいことを理解し、それに対して「私はこう考えます、なぜなら…」と互いにやり取りができるか ④自己表現力：適切な根拠のある発言になっているか、他の人が分かるように筋道立てて自分の考えを言えているか、また発言の仕方や態度も評価の対象となる
社会学部	現代社会学科	<p>グループワーク</p> <p>グループワークでは、次の事項を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①理解力：出された課題を正確に理解しているか ②積極性：ディスカッションに積極的に参加しているか ③コミュニケーション力：他のメンバーの意見に耳を傾け、また適切に聞き取る等、意思疎通が円滑に行われているか ④自己表現力：適切な方法と態度で意見を主張しているか ⑤独創性：根拠にもとづいた独自の視点を提示しているか
	コミュニティデザイン学科	<p>グループワーク</p> <p>グループワークでは、次の事項を評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①理解力：出された課題を正確に理解できているか ②積極性：グループワークに積極的に参加しているか ③コミュニケーション力：他のメンバーの意見に耳を傾ける等、意思の疎通はスムーズにできているか ④自己表現力：適切なタイミングと態度で自分の意見を主張しているか
教育学部	教育学科 幼児教育コース	<p>グループワーク</p> <p>グループワークでは次の事項に重点をおいて総合的に評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①協調性：グループワークがスムーズに展開できるよう配慮しているか ②積極性：グループワークに積極的に参加しているか ③コミュニケーション力：他のメンバーとの意思疎通はスムーズにできているか ④自己表現力：適切なタイミングと態度で自分の意見を主張しているか

(2) 小論文またはレポート

学部・学科	内容
全学科	<p>次の諸点を基準にして、総合的に評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①着眼点のおもしろさ ②論述展開と説得力 ③文章表現力 ④誤字・脱字等の有無 ⑤講義やグループディスカッション、グループワークの内容及び課題の理解度

入試対策として、「総合型選抜入試ポイント解説」を大学ホームページに掲載しています。
各学科からのアドバイスや過去問題等を掲載していますので、参考にしてください。



(3) 面接

学部・学科		内容
全学科		面接では、エントリーシート、小論文またはレポート等について、次の事項を確認し、総合的に評価します。 ①志望する学科・コースの「アドミッション・ポリシー」、「学科の目標・学科が求める学生像」を十分理解し、学びたい強い意欲はあるか ②志望する学科・コースで学ぶために必要な知識、理解力、表現力はあるか ③質問に対する受け答えや自己アピールが明確にできているか ④入学後の学習を明確に意識しているか ⑤その他、学科独自の評価
学部・学科		学科独自の評価
文学部	真宗学科	人間の問題に関心をもち、それを尋ねようとする意欲をもっているか
	仏教学科	大谷大学で仏教を学ぶ意義について明確に語るができるか
	哲学科	・他者の意見を的確に聞き取れるか ・哲学に関する本（漫画を除く）を読んでいるか
	歴史学科	・歴史にどのような関心をもっているか（具体的に） ・歴史に関するもので、近年読んだ書籍はあるか
	文学科	自分が優れていると考える小説の価値を説明できること 大学で「文学」を学修する意味について考えを述べるができること * これまでの学習や課外活動についてはもとより、大学で「文学」を学修する意味は何か、またそう考えるのはなぜか等、入学後の展望についても確認します。
社会学部	現代社会学科	・社会学についてどのような関心を持っているか（具体的に） ・社会学ないし社会科学に関する本を読んでいるか（具体的に） * 「社会学についての関心」および「社会学ないし社会科学分野の読書経験」については、具体的な事例、読書経験のある「書名」、また、学科の講義の内容も踏まえてアピールしてください。
	コミュニティデザイン学科	身近な地域を始め、社会の諸現象や社会福祉に関する諸問題について、自らの意見を明確に表現できているか
教育学部	教育学科 初等教育コース	次のような「姿勢・態度」や「理解力・対応力・表現力」を評価するための課題を当日提示します ・子どもとの関わりによるこびを感じ熱心に関われるか ・教師に求められる基本的な姿勢・態度を身に付けることができる可能性がある人物であるか（例えば、表情・話し方・人への向き合い方・落ち着いた態度等） ・課題を正しく理解し、適切に対応したり表現したりする力を身に付けているか * 面接では、教育学科初等教育コースで学ぶために必要な理解力・表現力があるのかを確かめるために、その場で課題を出すことがあります。
	教育学科 幼児教育コース	・保育者になる意欲を感じられるか ・保育者に求められる基本的な姿勢・態度を身に付けることができる可能性がある人物であるか（例えば、表情・話し方・人への向き合い方・様々な行事や活動への積極性等） ・中学・高校時代（これまでの経験の中で）を通して基本的な生活習慣・態度を身に付けているか
国際学部	国際文化学科	・世界の出来事や文化的現象への関心と、異文化に関する柔軟な発想、および他者とのコミュニケーションに対する意欲を持っているか ・上記の関心・意欲に基づき、読書や自主学習に取り組んでいるか
	京都文化学科※	・京都の文化に強い興味を持ち、フィールドワークを含めた主体的な学びへの意欲を持っているか ・京都文化を地域と世界の両方の視点でとらえることができ、それらに関連づけながら自分の興味や考えを具体的に分かりやすく説明できるか ・異なる文化や価値観を尊重し、柔軟に理解しようとする姿勢を持っているか

※ 設置届出中

総合型選抜入学者奨学金制度

真宗、仏教に関心をもって入学した者に対し25万円を給付する制度で、真宗学科、仏教学科の入学者が対象となります。詳細は入学試験要項で確認してください。

入試特別奨学金チャレンジ受験制度

総合型選抜入試の入学手続者は、入学の権利を保持したまま一般入試[第1期]を受験することで「入試特別奨学金」の選考対象とします。（入学検定料は不要です。）出願方法の詳細は、合格通知書に同封します。

入学前教育プログラム

総合型選抜入試の合格者へは、大学での学びに必要な基礎的な学力および入学後の専門分野の学びに必要な力を養成するため、入学前教育プログラムを合格発表時にご案内します。